

教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和2年11月19日(木) 午後2時30分～午後4時20分

2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室

3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君

3番 沼田 芳美君 4番 村上 恵宏君

4 参 与 教育部長 岸 弘美 次長兼教育総務課長 相澤 和夫

教育指導課長 多田 真由美 幼児教育課長 稲葉 育子

生涯学習課長 杉山 宏生

5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 杉山 詩乃

6 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会11月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

教育長：それでは議事に入る。始めに、教育長報告を行う。11月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

10月26日 行政協力委員長との懇談会、宇佐美幼稚園指定研究発表会

静岡市町対抗駅伝大会実行委員会

28日 人事管理訪問（八幡野小、対島中）

29日 青少年問題協議会幹事会及び補導センター運営協議会、

川奈小学校運動会訪問、タウンミーティング松原区

30日 分譲地自治会役員との懇談会

31日 南小学校運動会訪問、東小学校運動会訪問

11月 2日 市長学校視察（南小学校電子黒板を使用した授業）

4日 市長表敬訪問（南中陸上部男子リレーチーム）

伊東ライオンズクラブよりアルコール消毒液寄贈

富戸小学校運動会

5 日 八幡野小学校運動会、タウンミーティング池区、幼稚園長会

6 日 政策会議、校長会

7 日 宇佐美小運動会訪問、旭小運動会訪問

9 日 杵太郎会理事来庁、上原仏教美術館訪問

10 日 県教委教育部長来庁、伊東市総合計画審議会答申、
特別支援学級の増設要望（関係保護者）

11 日 市 P 連幼稚園教育講演会（富戸コミセン）、
伊東市消防総合演習（南小・八幡野小）

12 日 市長表敬訪問（対島中学校野球部）、
タウンミーティング赤沢区

13 日 門野中学校研修「道徳教育推進事業」訪問

16 日 市議会福祉文教委員会委員視察（東小学校、給食センター）

17 日 伊東市芸術祭表彰式、教頭会、校長面談

19 日 教育委員会定例会、タウンミーティング吉田区

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

委員： 11月2日の電子黒板の視察に参加した。先生方が効率よく授業ができているように感じた。また、子ども達の集中力も上がるように感じた。電子黒板を利用しながら従来の黒板も思った以上に使用しており、板書している時間が結構長かった。今後、もっと電子黒板を有効に使って効率的な活用の仕方を研究していただいたい。

西ロータリークラブより公立保育園へ絵本の寄贈を行い、11月18日に玖須美保育園にてセレモニーを行ってくれた。今後も子ども達のための活動を続けていきたいと思う。

委員：同じく、電子黒板の視察に参加した。先生たちが機器を使いこなしており、子ども達にも浸透してきているように感じた。従来の黒板と両方を使っており、電子黒板のみで授業する場面があまり見られなかった。電子黒板をもっと活用し、楽しく使えるようになれば良い。コロナ禍で子ども達が席を立たずにその場で見られることは良いと思う。子ども達の声も聞いてみたい。また、先生方の黒板に書く字がとてもきれいで感心した。

委員：電子黒板の視察に行けず、とても残念だった。また機会があれば参加したい。

教育長：それでは、議題に入る。始めに議決事項、教議第10号「令和元年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」を議題とする。

（事務局から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

教育長：No.21「ICT 機器の整備」の評価がAになった。教育委員会だけの力ではなく、色々な方が教育に力を入れていこうという表れかと思う。これに応えられるように、使い込んでレベルを上げていきたい。

委員：学識経験者による意見の「教育委員の活動について」の中でも言われているが、市長や市長部局との関わりを持つことは大事だと思っている。毎学期に市長との懇談を行っており、直接話ができるということはとても大事なことである。

教育長：学識経験者による意見のNo.22「小中学校の規模と配置の適正化」についての中で言われているが、統合の対象学校だけでなく、全市の保護者に向け

て情報発信することは必要なことだと感じた。今後、こういった形で発信することが望ましいか、広報いとう等を上手く活用しながら、今の進捗状況を市民全体に情報発信をしていけるよう考えなければいけないと感じた。統合は初めてのことなので、色々な課題が出てくるかと思うが、市民全体で課題を共有しながら、しっかりと確実に進めていきたい。

学識経験者による意見のNo.64「スポーツ環境の整備」についての中で言われているが、ソフト整備として現在施設の予約は一元化されていないのか。どういった方法で行っているのか。

杉山生涯学習課長：今年度、機器の更新のタイミングがあり、全施設に光回線対応のソフトを入れた。設備環境的にはインターネット予約ができる状況となっている。運用上の問題として、現在、市内の団体や市民の予約を優先することで有利性を持たせ市外との差を図っているので、細かい部分の解決をどのように図っていくか検討が必要である。また、利用料の支払いの決済方法等も課題である。

教育長：市民第一で貸出しを行っている状況がある。もし、市外の団体がどんどん予約してしまうと、市民の方々が使えなくなってしまう可能性もある。

委員：学校の体育館は、毎週同じ曜日に使用している団体が多い。一元化して早い者勝ちになってしまうことをシステムで管理することは難しいと思う。

杉山生涯学習課長：学校の体育館等は、体育協会に一元化で予約の受入をお願いしており、ある程度予約状況の集約はできている。

教育長：この件について確認する。教議第10号「令和元年度 伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」は、原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第10号については、原案

どおり決定した。

教育長：次に、報告事項に入る。教報第16号「伊東市教育機関職員採用試験の結果について」を議題とする。

（相澤次長兼教育総務課長から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第17号「旅館業許可申請に係る意見について」を議題とする。

（相澤次長兼教育総務課長及び稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第18号「伊東市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：以上で報告事項を終了する。

教育長：次に、その他「各課報告」を議題とする。

相澤次長兼教育総務課長：教育総務課から東・西・旭小学校の3校統合について報告する。統合先を東小学校にすることと決定したことから、10月28日に西小学校、10月30日に東小学校、11月4日に旭小学校において、校長、教頭等へ説明を行った。11月中に3校のPTA役員への説明を行う予定である。その後保護者や地域への説明を順次行い、理解を得る中で、3校の地域協議会を年度内に設置し、児童が安全に安心して登下校できる環境及び楽しんで

学校生活を送れる環境を整備していきたい。

多田教育指導課長：教育指導課から生徒指導について報告する。問題行動について、小学校ではいやがらせや仕返し、中学校では生徒間暴力やネットトラブルの報告がある。インターネットは利便性と危険性の両方を正しく理解させる必要がある。いじめについては、冷やかしからかいの報告がある。前年度から引き続けているものがあり、解消できていない。不登校については、小学校では1. 18%、中学校では4. 56%であり、大きな課題である。相談業務の強化や通級指導教室なごさの機能強化を図っていきたい。

稲葉幼児教育課長：幼児教育課から令和3年度の私立幼稚園の入園申込状況について報告する。10月末時点で、野間自由幼稚園は3歳児26人、4歳児34人、5歳児42人、聖母幼稚園は3歳児0人、4歳児12人、5歳児5人となっている。また、令和3年4月より幼保連携型の認定こども園となる予定の川奈愛育クラブは3歳児2人、4歳児1人、5歳児0人となっている。

杉山生涯学習課長：生涯学習課から4点報告を行う。1点目は、成人式について報告する。今年度は参加者を制限するため、中学3年生当時の恩師にビデオメッセージの協力を依頼した。実行委員が事前に撮影を行い、当日会場において上映する。

2点目は、オレンジビーチマラソンについて報告する。定員1, 000人で市民限定としており、11月20日に申込を締め切る。参加申込状況は、11月16日現在で708人の申込みとなっている。前年度が2, 400人だったため、だいぶ少なくなっている。

3点目は、新図書館基本構想について報告する。12月20日に第3回市民ワークショップ、1月25日に第4回基本構想策定委員会を開催する予定となっており、2月にパブリックコメント、意見修正を経て、3月に基本構想を策

定する。

4点目は、新図書館・文化ホール検討会について報告する。11月18日の検討会にて文化ホールの場所は駅前か西小学校の2案とすることとした。12月に市長に対し検討会としての報告を行う。

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

委員：成人式について、何か中止要件は考えているのか。

杉山生涯学習課長：現時点では特にラインは設けていないが、市内の感染状況を見ながら検討していく。大学生等のリモート授業が解除されつつあるが、市外から帰省する新成人は、年末から継続して伊東に居るのではないかとと思われる。

委員：成人式は、飲食も伴わず、発声を伴うようなこともしない。感染対策を徹底して中止はせずに開催してもらいたい。

杉山生涯学習課長：例年多くの方々にボランティアで協力していただいているが、市外の人との接触があることにより人員の確保が難しい。

教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

委員：小中学校の修学旅行について、宿泊を伴う旅行は中止となったと思うが、代替えの活動はどうなったか。

多田教育指導課長：小学校は県内の日帰りの活動で、2回に分けて行う予定である。1回目は、久能山やオラッチェ等の体験施設に行っている。2回目は、6年生が自分たちで企画して思い出をつくる予定である。中学校は修学旅行を中止としたが、数校は富士急ハイランド等に行く予定となっている。

教育長：今後の日程について確認する。

12月の定例会については、12月16日（水）午後2時30分から

1月の定例会については、1月20日（水）午後2時30分からはを予定して

いる。

教育長：以上で伊東市教育委員会 1 1 月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委 員 井上 靖史

書 記 杉山 詩乃